

# 目次／プログラム

## 【1日目】東海大学熊本キャンパス 2号館 4階 2401室

13:30 開会

現地実行委員長あいさつ 阿部 広美 熊本現地実行委員長  
代表世話人会あいさつ 田村 昭彦 代表世話人会議長  
第28回開催地あいさつ

14:00 記念講演

ワーク・ライフ・バランスと労働法の役割

～労働者の家族責任と健康の視点から考える～

講師 齋藤 周氏(群馬大学 教授)

15:30 休憩

15:45 パネルディスカッション

家族的責任を自分らしく果たす権利と健康

〈パネラー〉

田中 勝子

高峯 明貴代

榎本 光男

寺西 笑子

熊本県民医連

熊本県労連

全国過労死を考える家族の会

〈コメンテーター〉

阿部 広美

弁護士・現地実行委員長

〈コーディネーター〉

田村 昭彦

九州社会医学研究所

17:45 終了

18:00 夕食交流会 東海大学熊本キャンパス・学生食堂

20:00 終了

## 【2日目】学習講演・テーマ別分科会等

会場： 東海大学熊本キャンパス（9：00～12：40）

9:00 特別分科会A 9：00～12：20 2号館 2階 2204

### ブラックバイト・企業に立ち向かう

〈報告者〉

田中 克樹	定時制高校教諭
福永 信幸	定時制高校教諭
浦崎 勇一	熊本学園大学付属高校教諭

〈コメンテーター〉

阿部 広美	弁護士・現地実行委員長
-------	-------------

〈映画解説〉

榎本 光男	熊本県労連
-------	-------

〈司会〉

中嶋 啓子	熊本県医労連
-------	--------

12:20 終了

9:00 特別分科会B 9:00～12:20 2号館 4階 2401

### シンポジウム「子どもの貧困と子育て」

〈シンポジスト〉

光永 隆丸	小児科医（くわみず病院）
宮本 美砂	歯科医（城南歯科）
松下 直子	養護教諭

〈コーディネーター〉

山下 雅彦	東海大学
-------	------

12:20 終了

9:00 第1分科会 「家族的責任を自分らしく果たす権利と健康」

2号館 3階 2301

ひとり親家庭の子育て支援の充実を	かごしま公務公共一般労働組合	H・K
地域のセーフティネットの現状と課題	戸畑けんわ病院	田口 勝宏
介護離職をした子どもの将来を考える事例	たたらリハビリテーション病院	渡辺 佳美
過労死のない社会をめざして	いの健宮崎連絡会	松本 朋美
若者の過労死等の問題について	福建労 北筑後支部	田島 歌織
若年層患者の健康権について考える	米の山病院	岩尾 弥生
壮年期の労働者の健康被害と必要な支援を考える	たたらリハビリテーション病院	松下 知子
ワーク・ライフ・バランスの取り組み	くわみず病院	愛垣真由美

12:20 終了

9:00 第2分科会 「新たな働き方と健康」

2号館 3階 2302

人間らしく働き、生活を築くことができたら	かごしま公務公共一般労働組合	H・S
窓口から見えてきた中断・困難事例	八代中央クリニック	柏木 奈津子
使用されるが雇用されない働き方	福建労 北九州支部	平安 将隆
建設従事者の労働実態と安定した労働条件確保をめざして	福建労 北筑後支部	中森 正武
佐賀県での外国人技能実習生からの労働相談	佐賀県労連	稲富 公一
介護職の現状について～不足する人材と労働環境～	たくまの里	草野 寿夫
アルコール依存症と就労	菊陽病院	小山 博行
施設にいても仕事がしたい～介護保険と就労継続支援B型事業所を併用して～	新室見介護支援センター	今村 恵子

12:20 終了

9:00 第3分科会 「災害・貧困、その他」

2号館 3階 2303

学習講演「震災関連死/労災/死」が問題提起している日本社会の制度転換

熊本学園大学 高林秀明

9:40 熊本県民医連仮設入居者アンケートのまとめ

熊本県民医連 木原 望

精神科外来看護の役割 ～熊本地震を経験して～

菊陽病院 小澄 仁美

相談支援の現場から ～貧困への介入実践～

千鳥橋病院 田原莉茄子

無料低額診療事業の取り組み

天草ふれあいクリニック 田尻 崇

無料低額診療事業と地域連携

神野診療所 武富 敬予

人工肛門閉鎖術後患者の看護

～QOL拡大に向けた看護を行って～

米の山病院 黒田 翔弥

その人らしい最期を迎えるために

～終末期カンファレンスを開催して～

大手町リハビリテーション病院 栗本 真理子

12:20 終了

9:00 第4分科会「労災補償」

2号館 3階 2304

はたらくもののいのちと健康を守るネットワークさかの活動報告	ネットワークさが	松永 敦彦
建交労大牟田支部 民間分会の闘い	建交労大牟田支部	多田 眞理
石綿疾患の重篤さと困難な職業性立証	福建労 県本部	貝田 弘子
建設国保・保険者としての「アスベスト被害掘起し」	福建労 筑豊支部	丸林 正二
補償を受ける権利は誰が決めるのか？	健和会大手町病院	小山 朝生
韓国における原発の現状と原発労働	韓国非正規センター	金 直洙
農作業中にダニが媒介する感染症などをきたした最近の経験事	水俣協立病院	重岡 伸一

12:20 終了

9:00 第5分科会「なくせじん肺・アスベスト」

2号館 2階 2201

特別報告①「三井三池炭鉱閉山20年、じん肺掘り起し健診のあゆみ」

米の山病院 橋口 俊則

特別報告②「熊本地震におけるアスベスト対策の状況」

熊本県建設労働組合 古島 旭

9:40 三池炭鉱閉山20周年「じん肺・アスベスト救済自主検診」報告

建交労大牟田支部 津波古 進

アスベスト被害はこれから！建築物のアスベスト・・・要注意

福建労 筑豊支部 武内 宏樹

住民の石綿ばく露防止！行政を動かす取組

福建労 県本部 池田 恵介

学校ウォッチングからみたアスベスト対策

福建労 北九州支部 石迫 直

びまん性胸膜肥厚患者の労働と生活環境の振り返り

福岡医療団 千鳥橋病院 久原 愛里

じん肺罹患者に発症した間質性肺炎を労災と認めさせるたたかい

建交労九州支部長崎分会 中里 研哉

広がり続けるアスベスト被害・第2陣提訴とその意義

福建労 筑豊支部 入江 英近

「西日本石炭じん肺訴訟」一人はみんなのために みんなは一人のために

建交労大牟田支部 濱田 誠

第28回なくせじん肺キャラバン長崎実行委員会の取り組み

じん肺キャラバン長崎実行委員会 石橋 寛巳

12:20 終了

9:00 第6分科会「振動病」

2号館 2階 2202

特別報告①「三井三池炭鉱閉山20年、じん肺掘り起し健診のあゆみ」

米の山病院 橋口 俊則

\* 第6分科会は9時～9時20分まで第5分科会会場で標記特別報告を聞く

9:25 振動障害裁判のまとめ

天草ふれあいクリニック 積 豪英

振動障害罹患者の救済を巡る諸課題

建交労九州支部長崎分会 飯田 彰吾

労災職業病根絶の運動について—相談活動から—

建交労九州支部大分分会 川路 潔

現場の再現検証を行い、振動障害と騒音性難聴の労災認定を勝ち取る

建交労 宮崎県本部 野沢 光子

振動障害診断票からみた労災申請について

上戸町病院 菅 政和

労災患者の高齢化とクリニックの役割

天草ふれあいクリニック 岩崎 雅美

労災体操に関するアンケート調査～現状と今後に向けて～	水俣協立病院	平上 沙織
保険統合による遅発性疾病における問題点について	建交労九州支部熊本分会	緒方 徹治
船員労働者の障害補償給付	建交労九州支部熊本分会	松本 篤
12:20 終了		

9:00 第7分科会 「公務労働、メンタルヘルス対策」

2号館 2階 2203

教職員の長時間労働に関して	多久生協クリニック	瀧上 洋子
地方公務員の働き方は	北九州市職員労働組合	前田 一樹
公務労働者の労働実態と健康	熊本県国公	児玉 裕介
健康でいきいきと働いていますか？～いきいきアンケートより～	北九州市職員労働組合	真島 裕子
法務局におけるストレスチェックの現状と課題	全法務九州地本福岡支部	江崎 洋
ストレスチェック調査を職場環境改善に活かす取り組みを模索し	長崎民医連	大塚 正一
労働者のメンタルヘルスについて	福建労 北筑後支部	野田 亜彩
当法人における患者からの暴言暴力対	沖縄医療生活協同組合	高嶺 朝広
青年職員に対するハラスメント被害の実態と取り組み	熊医労 民医連支部	園井 啓之
当法人におけるメンタルヘルス対策と今後の課題について	千鳥橋病院	中司 貴大
こころの相談室開設から3年間のまとめ	親仁会本部	松藤 田鶴子
12:20 終了		

9:00 第8分科会 「腰痛予防対策」

新1号館 2階 N1205

ノーリフト対策を通してスタッフの意識付けを図る	菊陽病院	緒方 須美子
ノーリフト委員会立ち上げから今後の課題について	みさき病院	諸藤 晃一
院内におけるノーリフト導入後の調査		
～職員の腰痛、身体的負担の軽減と患者へのケアの質の変化～	健和会京町病院	秋山 尚樹
職員腰痛対策	千鳥橋病院	牧 真如
介護職の腰痛とストレスの関係性		
～腰痛問診とストレスチェックから見えたもの～	たくまの里	梅林 隆臣
人工呼吸器使用の長期臥床患者へのポジショニングの統一		
～ストレスの軽減を目的にした効果的離床の試み～	戸畑けんわ病院	谷 浩昭
リハスタッフ腰痛実態調査の現状を踏まえた腰痛予防対策の取り組み	千鳥橋病院	鶴丸 大輔
当リハビリテーション科の健康推進に対する取組みと成果	みさき病院	高野 健司
12:20 終了		

9:00 第9分科会 「夜間・長時間労働と健康」

新1号館 2階 N1206

夜勤はつらい・・・		
～夜勤による人間への影響と疲労蓄積度・アンケートから見える現状と課題	水俣協立病院	福山 恵利佳

3交替勤務をしている病棟看護師の正循環夜勤と朝型夜型調査

～朝型夜型の属性にあった夜勤パターンを探る～

くわみず病院 古家 聖子

正循環夜勤の有効性

菊陽病院 小柳 英理奈

実態調査結果から考える看護職員の働きやすさの改善

鹿児島医療生協労働組合 北山 留美

眠気と睡眠時無呼吸症候群について

くわみず病院 後藤 英隆

労働者における睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング調査

水俣協立病院 野島 千晶

職場における時間外労働削減の取り組み

八王寺の杜 野田 順子

トラックドライバーの健康チェックを行って

佐賀県医療生活協同組合 前田 真知子

12:20 終了

9:00 第10分科会「労働安全衛生活動」

新1号館 2階 N1207

労働者の健康の為に～福建労健診の取り組み

千鳥橋病院 満行 加奈子

「健診項目内容の疑問」～これでいいの？と思ったので～

神野診療所 石田 昌子

職員がん検診率向上の取り組み

福岡医療団 長野 友里

生協コープかごしまの労安活動の紹介

コープかごしま労働組合 荒木 康紀

労働安全衛生委員会の取組

菊陽病院 中村 更

働きやすい職場環境を整える

～女性が元気に働ける職場を目指して～

健和会大手町病院 高橋 明日香

人財育成制度と働きがいの向上について

健和会大手町病院 高橋 智子

北九州労健連ROUAN塾の取り組み

～北九州地域における労働安全衛生活動の担い手づくり～

ROUAN塾実行委員会 門岡 瞬

12:20 終了

12:30 閉会集会

2号館 4階 2401

まとめ

次回開催地あいさつ

12:40 終了

地域組織

長崎労健懇の活動報告について

長崎労健懇 小嶺 弘之

さらなる発展をめざして～楽しく、ためになる活動～

北九州労健連

広告・協賛

資料

人間らしくはたらくための2016沖縄宣言

「人間らしく働くための九州セミナー実行委員会」会則